

平成 20 年度
「大学病院連携型高度医療人養成推進事業」
申請書作成・記入要領

大学病院連携型高度医療人養成推進事業の選定審査は、各大学から提出される申請書をもとに行われます。申請書は、以下の一般的留意事項及び申請書の作成・記入方法にしたがって作成してください。

なお、申請書提出後の差し替えや訂正は受け付けませんでの御注意願います。

I 一般的留意事項について

- 1 大学病院連携型高度医療人養成推進事業申請書は、この作成・記入要領に基づいて作成してください。
- 2 申請書は、パソコンを使用し、原則として、書式を以下のとおり設定して、日本語で作成してください。

判の大きさ	A 4 縦型
1 行あたり文字数	4 0 字
1 ページあたり行数	4 0 行
文字方向	横書き
印刷方法	両面印刷
文字サイズ	1 1 ポイント
フォント	M S 明朝

- 3 重要な部分やポイントとなる部分については、読みやすさを考慮し、太字や下線、ゴシック体等を用いて記入してください。
- 4 申請書には、ページ（通し番号）を付し、様式ごとにインデックスを付けてください。また、申請書は、両側の余白を20mm程度空けてください。左横 2 ヶ所をステイプル止め等をして見開きの体裁にするとともに、2 穴を開けてください。なお、作成に当たっては、所定の様式の改変（項目の順番入れ替え等）はできません。
- 5 プログラムの幹事となる大学（以下「申請担当大学」という。）が申請書を作成してください。

II 申請書の作成・記入方法について

(様式 1)

- (1) 「整理番号」欄は、記入しないでください。

- (2) 「**大学名**」欄には、申請担当大学名を記入してください。
- (3) 「**設置者名**」欄には、申請担当大学の設置者名を記入してください。(国立大学は国立大学法人の名称、公立大学は地方公共団体又は公立大学法人の名称、私立大学は学校法人の名称を記入してください。)
- (4) 「**プログラムの名称**」欄には、申請するプログラムの内容を端的に表す名称を全角20字以内(半角表記は認めません)で記入してください。20字以内で表すことが困難な場合は、別に副題(サブタイトル)を添えても構いません。
- (5) 「**プログラムの実施体制**」欄には、プログラムを実施する大学病院名(連携する大学病院を含む。)、診療科名、養成する専門分野を記入してください。
- (6) 「**申請担当大学(病院)の事業責任者連絡先**」欄には、申請する事業において中心的役割を果たしている方で、申請書の内容について責任をもって対応できる方の職名、氏名等を記入してください。
- (7) 「**申請担当大学(病院)の事務担当者連絡先**」欄には、必ず連絡がとれる事務担当者(課長又は係長相当職の方)の職名、氏名等を記入してください。

(様式2)

1. プログラムの理念・概要・特色

プログラムの理念・概要・特色を400字以内で記入してください。(公表することを前提とし、簡潔に分かりやすく記入してください。)

2. プログラムの実施体制等

(1) プログラムの実施体制

申請するプログラムの実施体制等について、以下に内容を踏まえつつ、項目ごとに具体的に400字以内で記入してください。

① 申請担当大学の病院の役割

申請担当大学の病院(以下、「申請担当大学病院」という。)としての機能・役割(教育方法、教育する分野・内容、組織体制)を記入してください。

② 連携する各大学病院の役割分担

連携する各大学病院の役割分担(教育方法、教育する分野・内容、組織体制)を記入してください。

③ 各大学病院・関連医療機関等との連携体制

各大学病院・関連医療機関等との連携体制(院内の診療科や学外の医療機関と連携・調整を行うコーディネータの配置など)を記入してください。

④ 指導体制

指導者の配置状況及び巡回指導体制、指導環境の支援などを記入してください。

⑤ その他

その他の実施体制(マネジメント体制、研修先の医療機関への支援体制、学外の機関との連携体制、大学病院間の人材交流、大学院教育との連携等)を記入してください。

また、申請担当大学病院を中心として、各病院内の組織(キャリア形成支援を行う部門、診療科等)や連携する大学病院・関連医療機関等を含めた全体像が把握可能な、

分かりやすい図や絵などを本項目「(1) プログラムの実施体制」の後に「(参考1)」として添付してください。

(2) 到達目標

プログラムにおける到達目標・数値目標を設定し、その目標の達成に向けた取組を200字以内で記入してください。

(3) プログラム成果

プログラムを実施した場合、どのようなプログラムの成果があるか、地域医療への貢献ができるかなどを200字以内で記入してください。

(4) 評価体制

申請するプログラムに対する評価体制・方法及び当該評価を取組へ反映する方法について、200字以内で記入してください。

(5) 将来の医師キャリアデザイン構想

① 構想

専門研修による医師養成プログラムを中心とした、各大学病院における卒前教育から生涯教育まで一貫した医師キャリア形成システムの構想を記入するとともに、卒前教育修了時・初期臨床研修修了時・専門医等の取得後における知識・技術等の要件を具体的に400字以内で記入してください。

② 検証と改善

これまでのプログラムの課題に対する検証と今後のプログラムを設定することにより改善される点を400字以内で記入してください。

また、卒前教育から生涯教育まで一貫した医師キャリア形成システムの全体像が把握可能な、分かりやすい図や絵などを本項目「(5) 将来の医師キャリアデザイン構想」の後に「(参考2)」として添付してください。

(6) データ・関係資料

上記の記載された内容を示す、具体的なデータや関係する資料、参考となる資料があれば、2ページ以内で記入又は添付してください。

(様式3)

※連携する大学病院ごとに作成してください。

3. 大学病院の概要

- 「**大学病院名**」欄には、プログラムを実施する各大学病院の名称を記入してください。
- 「**承認病床数**」欄には、医療法第7条第1項又は同条第2項の規定により許可(承認)を受けた病床数(平成20年4月1日現在)の合計を記入してください。
- 「**診療科名**」欄には、院内で標榜している診療科名(平成20年4月1日現在)を記入してください。
- 「**教育組織名**」欄には、各大学病院における専門の教育組織の名称と役割を記入してください。

- 「教育研究環境整備状況」欄には、シミュレーター・スキルスラボ・遠隔教育システム等の教育・研究のための機器の整備やカンファレンスルーム等の施設の状況を記入してください。
- 「教育研究診療に関する実績」欄には、把握している直近のデータについて、治験実施症例数、治験以外の臨床試験実施症例数（IRBの許可を受けて実施した数）を記入してください。
- 「連携する必要性」欄には、プログラムに参画・連携する必要性を記入してください。
- 「コーディネータの職・氏名」欄には、プログラムの調整・企画等を取りまとめるコーディネータの職・氏名とコーディネータに指名した理由を記入してください。
- 「大学病院の現住所」欄には、当該大学病院の所在地を記入してください。

（様式4） ※関連医療機関ごとに作成してください。

4. 関連医療機関等の概要

- 「医療機関名」欄には、プログラムを実施する関連医療機関等の名称を記入してください。
- 「承認病床数」欄には、医療法第7条第1項又は同条第2項の規定により許可（承認）を受けた病床数（平成20年4月1日現在）の合計を記入してください。
- 「診療科名」欄には、院内で標榜している診療科名（平成20年4月1日現在）を記入してください。
- 「連携する必要性」欄には、プログラムに参画・連携する必要性を記入してください。
- 「担当者の職・氏名」欄には、関連医療機関等に配置するコーディネータ的な役割を持った方の職・氏名とその方を指名した理由を記入してください。
- 「医療機関の現住所」欄には、当該医療機関の所在地を記入してください。

（様式5） ※コースごとに作成してください。

5. コースの概要

（1）コースの全体像

コースにおける研修方法、研修内容等の概要を400字以内で記入してください。

また、当該コースの受入開始から専門研修修了までの目標、研修方法、循環体制などの全体像が把握可能な、分かりやすい図や絵などを本項目「（1）コースの全体像」の後に「（参考3）」としてそれぞれ添付してください

（2）コースの概要

- 「コース名」欄・「大学病院・医療機関名」欄・「診療科名」欄・「専門分野名」欄には、コース名、当該コースを実施する大学病院・医療機関名、主体となる診療科名、専門分野名（消化器手術、生体肝移植等）を記入してください。
- 「指導者数」欄には、指導者数を記入してください。
- 「目的」欄には、コース設定の目的を簡潔に記入してください。
- 「養成（受入）人数」欄には、各年度で受け入れる予定の総医師数を記入して

ください。

- 「期間」欄には、当該コースの研修期間を記入してください。

(3) コースの実績

養成する専門分野における診療実績（症例）等を含めたこれまでの実績を200字以内で記入してください。

(4) コースの指導状況

コースごとに、指導者の配置状況及び指導できる根拠、巡回指導体制、指導環境の支援等についての目標を200字以内に記入してください。

(5) 専門医等の取得等

- 「学会等名」欄には、取得が見込まれる資格等を認定する主な学会の名称を記入してください。
- 「資格名」欄には、取得が見込まれる主な資格等の名称を記入してください。
- 「資格要件」欄には、取得が見込まれる各学会認定資格等の資格要件を記入してください。
- 「学会との連携等の概要」欄には、大学院との個別の案件がある場合、当該学会との認定資格等の取得のための連携等の概要を100字以内で記入してください。

(様式6)

6. 各観点ごとの取組や計画

各観点に関する取組や計画があれば、各観点ごとに5行以内で記入してください。なお、取組や計画がない場合は「なし」と記入してください。

(様式7)

7. プログラムの実施計画

(1) 本年度の実施計画

申請するプログラムの実施計画について、本年度のスケジュール及び実施計画がわかる資料を1ページ以内（様式は任意）で番号を付して具体的に記入又は添付してください。

(例：①9月に各大学病院・・・のため、・・・を実施し、・・・図る。②10月に院内に・・・を導入し・・・を強化する。)

(2) 21年度以降の実施計画

申請するプログラムの実施計画について、21年度以降のスケジュール及び実施計画がわかる資料を1ページ以内（様式は任意）で記入又は添付してください。

8. プログラムに係る経費

(1) 平成20年度の申請経費

- 2ページ以内に収めてください。
- 金額は、千円単位で記入し、千円未満の端数は切り捨ててください。
- 当該年度の補助事業に係る経費として必要な、(a=b+c)補助事業額、(b)補助金申請額(c)自己負担額を記入してください。
- 積算内訳欄に記入した経費について、上記(様式6)「(1)本年度の実施計画」に沿って、各項目の番号を【○関係】と表示してください。
- 申請担当大学以外に分担金を配分する必要がある場合は、積算内訳に記入してください。
- 本調書に計上した経費であっても、大学改革推進等補助金(大学改革推進事業)取扱要領等に沿わない経費の場合は、交付の対象にはなりませんので注意してください。

(2) プログラム全体に係る申請予定額

プログラム全体の実施計画に基づいて、補助事業額、補助金申請額を年度別にそれぞれ記入してください(金額は、千円単位で記入し、千円未満の端数は切り捨ててください)。

(3) 同一又は類似の事業

申請するプログラムが、「大学改革推進等補助金」により文部科学省が行っている他の事業(「特色ある大学教育支援プログラム」など)又は他の補助金等(以下、「他の補助金等」という。)による経費措置を受けているプログラムあるいは他の補助金等に申請(予定を含む。)しているプログラムと同一又は類似のプログラムがある場合は、(プログラム名)、(選定年度)、(取組名称)、(選定取組の概要)、(今回の申請との関連性)を下記の要領により記入してください。

該当がない場合は「なし」と記入してください。当該欄の記入がない場合(「なし」の記入がない場合も含む)、選定対象とされないことがあります。

申請するプログラムについて、同一又は類似のプログラムについては、重複補助を避けるため、申請することができません。事後であっても重複補助等が判明した場合、経費措置等の取消等の理由となりますのでご注意ください。

- 「事業名」欄には、プログラムの名称を記入してください。
- 「(選定年度)」欄には、選定された年度あるいは選定が行われる年度を記入してください。
- 「(取組名称)」欄には、取組の名称を記入してください。
- 「(取組の概要)」欄には、取組の全体像を400字以内で簡潔に記入してください。
- 「(今回の申請との関連性)」欄は、200字以内で簡潔に記入してください。